



#### Specification

●対応サンプリング周波数/bit数:8kHz~192kHz/16bit, 24bit ●DAC: ESS-ES9023 ●周波数特性:20Hz~20kHz ●S/N:102dB ●ヘッドホンインピーダンス:12~600Ω ●入力端子:USB×2(ミニB×1, タイプA×1)、ステレオミニ×1 ●出力端子:光デジタル音声×1、アナログミニ×1 ●外形寸法:68W×16.5H×118Dmm ●質量:147g

USB-DAC内蔵ヘッドホンアンプ

**ADL X1**  
¥41,790

使用したケーブル&ヘッドホン  
Lightningケーブル  
ADL iD8-A  
¥7,560(1.0cm)  
¥7,875(1.8cm)  
¥10,395(1.0m)



ボディにUSB入力の切り替えスイッチを配置。USB タイプA (iOSデバイス)、USB ミニB (PC) の入力切替に対応している

Lightning端子の搭載により新世代iOS端末とのデジタル接続を可能にし、192kHz/24bitに対応するUSB-DACを搭載した多機能なヘッドホンアンプがADLから登場した。機能面だけでなく、音質も併せ持った本機の実力を試す。

取材・執筆 高橋 敦

## いち早くLightning接続を実現 ハイレゾ対応のヘッドホンアンプ

### Lightning接続を試す!

#### ダイレクトな音像再現が魅力

同社のLightning-USBケーブル「iD8-A」を利用して、iPhone 5と接続して試聴。音像にダイレクト感があり、カッチリとした印象。特にベースの音像の輪郭のブレのない明確さ、スタックカートがスバッと決まる制動の良さに強みを感じる。全ての楽器のアタックが速く描っているおかげでリズムの再現が正確なこともポイント。



ADLは、ハイエンドのケーブルや電源製品で定評のあるフルテックが、PC & ポータブルオーディオに向けて展開するブランド。そのラインナップに、新しくUSB-DAC搭載ポータブルヘッドホンアンプが追加される。192kHz/24bit対応と現在のハイレゾ配信の要求に匹敵するスペックを確保。iPhone等のLightning端子との接続用のUSB端子もいち早く搭載し、トレンドをしっかりと押さえている。自宅ではPCでのハイレゾ再生を存分に楽しめ、外出時にはiPhone等などのデジタル接続で最善の音質を実現できるアイテムだ。12Ω、600Ωまでと幅広いインピーダンスのヘッドホンを想定した

トレンドを確実に押さえた多機能なヘッドホンアンプ



### 192/24ハイレゾ音源を試す!

ハイレゾ音源らしい豊かな空気感を再現192kHz/24bit音源をまずはヘッドホンで試聴すると、音像のフォーカスが決まって描写がシャープ。例えばハイハットシンバルの細かな演奏も、そこにびたっと焦点を合わせて描写したかのような迫真さで描き出される。スピーカー再生では細かな成分が生き生きとしており、ハイレゾらしい豊かな空気感を感じ取れる。

設計により、ハイエンドの大型ヘッドホンに対しても十分な駆動力を発揮。光デジタル出力も搭載しており、iPhoneと既存のDACを接続するブリッジ役のDACとしての活用も可能で、幅広い機能性を持つ。実際に試聴すると、演奏がソフトタッチな部分では柔らかな音を再現し、強打の場面では歪んだ炸裂感も再現するなど、表現の対応力の幅広さと素直さに傾かされる。音調の個性を挙げるとすれば、音色のほどよい明るさとタイトさ。ドラムスでいうとシンバルの輝きと抜け、太鼓の引き締まった感触が特徴的だ。ボーカルもシャープな成分を丸め込むことなく、息づかいや手触りを生かした描き込みで好感度。優れた機能に引きを取ることのない、納得のサウンド! クオリティが実現されている。